柏ビレジ自治会便り

2022/7月号

2022年7月9日

柏ビレジ自治会発行 自治会事務局(自治会館) TEL 04-7132-1925 FAX 04-7132-1965

## 柏ビレジ自治会ホームページ https://kashiwa-village.com/

# いよいよ始動、

# 住み続けられるまち・柏ビレジへ

#### 自治会長 シュピンドラー千恵子



こんにちは。今年度も会長職を拝命いただきました、シュピンドラーです。 今年度で4年目になりますが、コロナ禍の過去2年間は、想定外の事態に日々 対応を迫られながらも、柏ビレジを住み続けられる良いまちにするために、 ~世代の垣根を超えた優しいまちづくり~をモットーに、関係者や柏市と検 討を重ねて参りました。今年度はこの2年間の検討熟成期間を経て'見える' 活動を実行して参ります。

事務局では、IT化による効率化はほぼ予定どおり出来ましたので、今年度は自治会費の見直しと、会費の納入が誰にでも便利になるよう改善します。

2年前から皆様にご紹介している、柏ビレジの中長期全体構想「グランドデザイン」については、 昨年、柏市が制定した都市再生整備計画を基盤とし、引き続き様々な課題に取り組んで参ります。

1つは、交通不便解消の為のコミュニティバスの本格導入前に、今年実証実験を致します。このバスは「道路運送法」上の規定によりビレジ会員の為の専用バスとなり、毎回料金を支払う一般路線バスとは異なります。現在、未来まちづくり協議会のメンバーやバス事業者を含む17名の交通タスクプロジェクトメンバーと共に、バスルートや停留所、運行ダイヤ案等を検討しています。今年の秋に、実際に皆様に利用して頂きご意見を伺う予定ですので、是非ご参加ご協力をお願いします。

また、子どもから高齢者まで住民の皆さんにとって憩いの場となる水辺公園のリニューアルを引き続き推進します。まずは防犯・防災・バリアフリー等、安全面の観点から進めて参ります。

イベントについては、今年度の予算を140万円程削減しております。限られた予算と年々猛暑となる気候変動やコロナ禍の中、安全に実施でき、且つ次世代に繋げられるよう、実験的に企画中ですので、楽しみにしていて下さい。

#### SUSTAINABLE COALS



最後に、今年度から緑地協定代表委員会委員の人数を17名から5名に削減し、自治会役員と兼務となりました。また本部役員の人数も削減し、合計57名から38名(建築協定委員会委員除く)に削減しております。ビレジ全体を合理化スリム化し、業務委託やボランティア等と協働して高齢化に対応して参ります。

今年度も皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

# ちばSDG s パートナーに、県内町会として一番のりで登録! (6/1現在、町会で唯一)



SDGs 17の目標11 住み続けられる まちづくりを

> 「ちばSDGsパートナー」 登録番号751~800 ▶

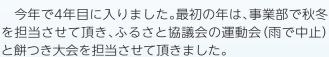
建築緑地協定部より





建築緑地協定部長 荒柴

#### 私の地域デビューは、「自治会役員」 副会長 森田 幸次



運動会が中止となった台風19号は各地で洪水被害をもたらし、「改正災害基本法」が施行され、災害時に自力で避難できない高齢者や障がい者の方々のために「個別避難計画」の策定が自治体の努力義務とされました。本年度、柏市は、柏ビレジ自治会をモデル事業に選定し、現在、福祉・健康部、民生委員、ほくほくセンター、北柏交通、そしてK-Net対象者(高齢者や障がい者)を中心に進めています。

また、「人生最期まで住み慣れた柏ビレジの"わがや"で暮らしたい」を合言葉に、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス」を2023年度に柏市内2ケ所導入する計画に、柏ビレジが入り込めるよう、パブリック・コメントを提出。

加えて、今年度は「人生100年」を見据え、「柏ビレジ老年学講座」を開催しています。特に認知症になっても安心して暮らせる街づくりに努め、そのためには、子どもたちを含め住民の半分二千人に認知症サポーターになってもらいたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

## 苦情・要望は匿名ではなく実名で

副会長 髙井 新太郎

自治会の役員をお引き受けして今年で4年目を迎えます。この3年間で目立った変化として苦情や要望が増えたことがあげられます。

この要因の一つとしてコロナ禍の影響があると感じています。旅行や友人たちとの会食など自由な行動が制約される状況下で、住民の皆様の関心事が身近な生活環境に移って来たためではないかと思っています。苦情や要望が増えること自体は、住民の皆様が自治会に関心を持って頂いていることの表れでもあるとも考えられ、自治会としてはありがたい面でもあります。

ただ、少し残念なことがあります。それは匿名の苦情や要望が見られることです。自治会役員は苦情や要望が寄せられた場合、申し出の方から実情をお聞きし、事実関係を把握したうえで、精一杯解決策を見つけるよう努力をしています。匿名ですと、このような適切な対応を取ることは難しいと判断し、折角寄せられた苦情や要望ではありますが、やむなくボツにさせて頂いております。

自治会は申し出の方のお名前がいたずらに漏れないよう 慎重に対応しておりますので、自治会を信頼して苦情や要 望は実名でお寄せ頂くようお願い申し上げます。

# 世代の垣根を超えた優しいまちを作ります。



柏ビレジは今年4月で開発40周年を迎えました。住民の方々の入居が始まった開発当初は昭和の最終段階に当たり、「バブル景気」といわれた空前の経済活況が始まる直前の時期でした。柏ビレジは統一された建物仕様に加え、「レンガ塀とアイビー」で表現される外構の美しさで、大変人気の高い戸建団地として出発しました。

しかし、当時働き盛りだった方々の高齢化が進み、同じように建物の老朽化も進んでいます。このためこの10年来、建物の建て替えが進みつつあり、建物仕様も様々で、また複数台の自家用車を保有するためにレンガ塀を取り壊すケースも増えています。

柏ビレジは、その「統一された街並」と「緑豊かな環境」がキャッチフレーズです。これにはビレジに5つある建築協定および緑地協定の存在が大きく貢献してきたことは間違いありません。しかし時代の変化に伴う価値観の多様化が進む中で、建築協定や緑地協定が本当に機能しているのか、改めて検討する時期が到来しているのではないかと考えています。

当部は「協定検討会議」の場を通じ、各協定の委員長さん方と共に、各協定の諸課題を検討・議論しています。コロナ禍の影響でこの2年満足のいく会議開催ができていませんが、本年度もできる限りの機会を見つけ会議を開催し、積極的に検討を進めてまいります。住民の皆さんには「協定は絶対に守るべき」とのご意見がある半面、「協定はビレジの発展を阻害している」とのご意見もあり、その内容は様々です。

しかし、自治会が進める「あらゆる世代にとって住み良いまちづくり」に沿って協定のあり方を積極的・ 多角的に検討しなければ、柏ビレジは「衰退団地」になってしまう危険性を内包しています。これを回避する には、住民の皆さんのご理解・ご支援が欠かせません。遠慮のない様々なご意見をお待ちしています。



#### 柏ビレジのSDGsを考える

#### 未来まちづくり部長 横堀 正枝

去年に引き続き、今年も未来まちづくり部部長を仰せつかりました横堀と申します。昨年は何もかもが初めてで、柏ビレジグランドデザインの理解に追いつくことに精一杯でした。

一方で、柏市や関係諸団体の皆さまのご協力を得て実際にまちづくりに携わることで、柏ビレジの魅力や課題がよりクリアに見えてきました。本年度も "全ての世代に優しい持続可能なまちづくり"をスローガンに、柏ビレジの魅力を発信していきたいと思います。

"全ての世代"や"持続可能"といったキーワードは一見便利なようですが、実際にはそれぞれの世代に多様な生活スタイルがあり、理想とする住環境や、日々の生活で大切にしたいこと、プライオリティや課題も様々であることを昨年の活動を通して知りました。

未来まちづくり部では、住民の皆さまのこのような様々な思いに最大限の想像力を働かせて、次世代に誇れる住みよい町を目指したいと思います。行き届かない面もあるかと思いますが、どうか皆さまのあたたかいご理解とご協力を賜れますようお願い申し上げます。

### 第2世代の役割

#### 事業部長 二渡 浩行

こんにちは! ありがとうございます!!! と元気に声を出して、商店街にあるパン 屋から柏ビレジに元気をお届けしようと

日々感謝し頑張り続けて3年が経ちました。

今年は自治会の事業部役員として柏ビレジでの新たな 役割を担った僕は、ビレジ育ちの2世世代です。

いつの間にか、かつて自分の親達が奮闘していた仕事 と子育ての毎日を故郷柏ビレジで迎えています。

目まぐるしい生活の中で、少しでも楽しい街づくりに 貢献できればと、微力ながら頑張りたいと思います。どう で1年間、宜しくお願い致します。



## 令和4年度 子ども部・抱負

#### 子ども部部長 岡田 小央里

令和3年に新設された子ども部ですが、 昨年度はコロナ禍で思う様な活動は出来 ませんでしたが、新設した「子ども部専用

LINE」等も利用しながら、沢山の方に支えられて、お陰様で何とか2年目を迎える事が出来ました。

「withコロナ」の今、子どもにも親世代にも危険と負担の少ない、地域に密着した活動が出来たらと考えます。

幼児から高校生までを対象とする子ども部は、対象となる子供達は勿論、その親世代までカバー出来る小さな活動を基準にする事で、住民満足度を上げる事に寄与出来れば幸いです。

このビレジの中で貴重な子ども達とその親世代と、長くビレジにお住まいの方々との自然な接点が増える事を目指して参ります。

子ども部専用LINE

未登録の方は、こちらをスマートフォンで 読み込んでください。



#### 縁の下の力持ち・事務局

#### 事務局長 村松 貴子

事務局では近年合理化効率化を目指してきましたが、前年度は大幅なデジタル移行を遂げました。今年度も会長の方針

に沿う形でこれを継承し、定着を図ります。

役員の業務内容は、回覧の準備・配布とふるさと協議会への参加です。かねてより回覧が多いとのご指摘を多数受けていたので、今年度から回覧を月1回に集約しました。(3・4・12月は2回。緊急回覧除く)

皆さんとても意欲的にチームワークよく取り組んでお られます。

事務局長は会議へ参加し、日頃はメールで情報の橋渡し役などをしています。

**自治会事務局** 電話応対と窓口の受付時間帯・曜日 受付:9:30~13:00(月~火、木~金)/9:30~12:00(土)

#### 事務局窓口には、日々さまざまな会員の声が寄せられます

苦情要望は、所定の用紙への記入が必要です。相談内容をあらかじめメモしてご持参いただくとスムーズです。 内容を確認の上、事務局より連絡を受けた担当が対応しますが、場合によりお時間頂くことも、ご承知おき下さい。 支部運営に関することは、直接支部長へのご連絡をお願いすることもあります。

#### LINEお友だち登録よろしくお願いします

事務局では会長・各部関係各所からの情報をLINEで 発信しています。

「自治会公式LINEアカウント」は、災害時の緊急情報はもちろん、その他重要な連絡事項を一斉配信しています。 迅速な情報共有のため、ぜひこちらもご活用ください!



# LINE(ライン) 緊急連絡網



5月末の登録者数は1245人です。 ラインアプリをインストールし、新規 登録後、この二次元バーコードをス マートフォンで読み取り「友だちを追加」で完了です。

アカウント名は、「柏ビレジ自治会」です。

## Together & Communication



環境部長 森下 弘祥

赤い煉瓦とアイビーが特徴の柏ビレジは、開発から40数年経過し、厳しい・新たな課題に直面しています。

柏ビレジ自治会環境部は、副部長との2名体制ですが、下記2点について特に注力して参ります。

1つは、皆様からの要望・苦情に対し、支部長・副支部長と連携し、柏市等行政機関の協力・支援を受けて、迅速・丁寧な活動を実践します。特にごみ処理や空き家問題に取り組む方針です。

2つには、柏ビレジは、大河利根川に接し、静寂な水辺の公園第一調整池があります。気候温暖化や線状降水帯等の気候変動の影響による冠水・洪水・内水リスクを抱えています。柏ビレジ自治会関係各部と力を合わせ、対策を講じて参ります。

この1年間、ご近所力倍増を目標に"together & communication"の旗を振り進みますので、皆様のご支援・ご協力の程お願いいたします。

#### いざという時

#### 防災部長 村田 真弓

緊急用井戸「ビレジの泉」をご存知ですか。自治会創立30周年の折りに、自治会館敷地内に掘削されました。災害時の生活用

水として利用することを目的としています。毎年一回水質 検査を実施し水質の維持に努めています。

「柏市洪水ハザードマップ」によれば、利根川が氾濫した場合、ごく一部を除いたビレジのほぼ全域が浸水するようです。大地震の危険も取り沙汰されています。

2020年10月に「柏ビレジ災害時の避難場所/避難所」 (掲示保存版)を各戸に配布しました。お手元にお持ちでしょうか。大地震・洪水などいざという時の自助の手がかりとしてご活用いただけます。同時に高齢者・障がい者に目配りした共助の視点も必要です。そうした様々を踏まえ、素人のボランティアによって運営されている自治会がいざという時担える役割は何か、これから1年かけて整理していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。



## 40年分の『柏ビレジ・ニュース』

#### 広報部長 尾崎 美和子

昨年12月、自治会の事務局員さんのご協力により、創刊時からの『柏ビレジ・ニュース』が、柏ビレジ自治会ホームペー

ジにアーカイブされました。ご覧いただけましたか。

ページを開けば、ほのぼのとした懐かしさと、寂しさのようなものもあり、しんみりとご親切のほどを思いかえし、祈るような気持ちに…。これこそが「地域愛の醸成なのでは?」と気づきました。

この思いを今にどう活かすか。みなさまのお知恵を拝借できましたら幸せです。

なお、『柏ビレジ・ニュース』アーカイブは、残念ながら 創刊号(1982年もしくは1983年)および第38号(1992 年10月号)が欠落しています。お持ちの方がいらっしゃい ましたら、お貸しいただきたく、心よりお願い申し上げま す。広報部まで、ご一報ください。

#### いつまでもビレジで暮らしたい

#### 福祉·健康部長 中村 繁夫

柏ビレジの高齢化が急速に進んでいま す。人生最後まで、住み慣れた柏ビレジの 我が家で暮らしたいが多くの方の希望と

なります。

いつまでもこの街で安心して、棲むためには、24時間介護サービスが必要なシステムとなります。私自身が81才と、この対象まっしぐらの年齢です。是非この制度を実現したいと望んでおります。

さらに、地震に備えてのK-Net、水害に備えての個別避難計画など、この一年の実現に、あるいは充実に向けて尽力をいたします。皆様のご支援とご理解を賜りたく、よろしくお願いいたします。

K-Net(ケーネット)とは、KASHIWANETWORK(カシワネットワーク)の略称。避難行動要支援者と支援者のネットワークの総称で、避難行動要支援者の登録制度を中核とします。

## 安心・安全な街づくり推進

#### 防犯部長 浮田 隆之

新任の浮田です。入居5年目で自治会の 役目は初めてとなり何もわからない状況 ですが、歴代部長様の志を引き継ぎなが

ら、副部長 有田さんと共に務めさせていただきたいと思います。

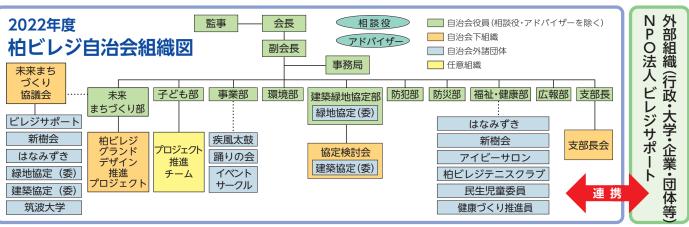
早速、防犯灯・街頭防犯カメラ事業に着手しておりますが、2年間中止となっていた「夏季夜間防犯パトロール」は、高齢化に伴い、参加者の減少と参加自体の安全確保の懸念など、諸般の事情により中止とさせていただきます。 冬も同様かと想像しますので、夜間防犯パトロールに代わる仕組みを構築すべく模索し、改めてお知らせさせてい

1年間、よろしくお願いいたします。

ただきたいと考えております。

#### 2022年度 柏ビレジ自治会事業計画予定表 事 業 名 実施予定日 クリーンデー ごみゼロ運動 5月29日(日)不参加 田中地区 防災訓練・たなかっ子祭り 7月3日(日)中止 夏季 夜間防犯パトロール 中止 柏ビレジ 夏祭り 中止 キッザニア(柏ビレジ版)・ラジオ体操 夏休み期間中 柏ビレジ オクトーバーフェスト 10月予定 田中地区 市民運動会 10月2日(日)中止 柏ビレジ 防災訓練 中止 田中地区 一斉防災訓練 11月27日(日) クリスマス会 12月 年末 夜間防犯パトロール 未定 柏ビレジ 餅つき大会 中止 第42回 柏ビレジ自治会 定時総会 2023年5月21日(日) ビレジニュース 年3~4回発行 未来まちづくりニュース

※上記日程は予定であり、今後変更の可能性があります。



#### 総会報告 第41回 柏ビレジ自治会定時総会

第41回定時総会は、新型コロナウイルス感染防止のため、書面総会となりました。会員数1499名に対し書面表決書数1170(78.7%)を得て過半数を満たしたため総会は成立し、

第1号議案 2021年度決算報告並びに監査報告は98.6%

第2号議案 2022年度事業方針、事業計画及び予算案は97.8%

第3号議案 2022年度役員案は98.7% の承認をもってすべて可決されました。

総会書面表決書とともに、たくさんのコメントをありがとうございました。寄せられたご質問・ご意見への回答は、担当各所で整理する必要があります。機会をあらため、会員のみなさまに書面報告いたします。お時間をいただきますようお願い申し上げます。